

## 音質と使いやすさを追求したワイヤレスイヤホン

### 新ブランド「ag」でマニアから入門者まで

### エスネクスト

エスネクスト（川崎市）は新ブランド「ag」（エージー）を11月に立ち上げ、「音、つながり、使いやすさのすべてが揃った」とうたう完全ワイヤレスイヤホンを発売した。

agは、日本のオーディオブランド「final」（ファイナル）を持つ同社が、大手ブランド向けの受託開発などで培った技術を生かし、「めったにめぐりあえない付加価値の高い製品を、手の届きやすい価格で実現するブランド」という理念を掲げて誕生した。

agは、めったにないという意味の古

語「有り難き」に由来している。製品名の末尾には、購入者のガイドとなるように、マニアのサブ機としてふさわしい音質を提供することを掲げた「Kシリーズ」、手頃な価格と使いやすさを求める層向けの「Rシリーズ」がつく。

Kシリーズは、「すぐれた」という意味の古語「かしこし」からイメージ、Rシリーズは「可愛い」「いとoshii」の古語で「らうたし」より命名した。

音質は、finalで培った品質をベースに監修。「TWS01K」は、「十分な低

音感とクリアなボーカルという両立が難しい音質の実現」を掲げる。「TWS02R」と「TWS03R」は、「基本性能はクリアした上で、使用して初めて気づく細やかな工夫を盛り込んでいる」と自信を見せる。製品本体は、指紋の付着がほとんど目立たないフロスト塗装。「TWS02R」では、充電ケースにモバイルバッテリー機能が備えられている。「TWS03R」は小型シンプルな形状で、耳のサイズが小さいことで装着に困っていた層にも快適にフィットする。

「TWS01K」と「TWS02R」は既に



ワイヤレスイヤホンの新ブランド「ag」

発売され、「TWS03R」は12月中旬に発売予定。

## 災害後の住宅再建支援セミナー 12月1日(日)に開催

### 国の制度や火災保険の活用法などを解説

### ベストライフ

講師を務めるベストライフ・  
瀧北富明社長



住宅を中心とした建物メンテナンスを行うベストライフ（さいたま市）は、12月1日（日）に川崎市で「住宅の再建支援セミナー」を開催する。自然災害後の住宅ローンの免除制度や火災保険の補償内容などの防災対策について解説する。

同社調べによると、首都圏在住者で、災害後に住宅ローンの支払いが免除される国の制度（住宅ローン被災減免制度）の認知率は約2割。火災保険は、台風や大雨など風水害も対象で、申請すれば平均70万円の補修金が得られるが、その認知率は約1%に留まってい

る。こうした状況を受け、自身の家族も阪神・淡路大震災で被災経験がある同社・瀧北富明社長は、自然災害後すぐに住宅を再建できる制度の周知が必要と考え、主に関東地域を中心にセミナーを行っている。

セミナーでは、5年以上の一戸建ての約8割は風水害で被害を受けており、専門家が調査し申請すれば修理のための保険金が得られることなど、実際に被災した人だけでなく、一戸建てや建築物を所有している人なら誰でも参考になる内容となっている。

#### 【お問い合わせ】

- 【日 時】12月1日（日）  
午後1時～2時30分
  - 【場 所】オフィススペース武蔵新城  
川崎市中原区新城5-1-3  
フクシマビル302
  - 【参加費】無料  
※再建支援策の資料も贈呈
  - 【申し込み】下記URLの申し込みフォームから申し込むか、Eメールで氏名、連絡先などを記入して連絡
- ◇申し込みフォーム  
<https://www.b-life.net/seminar>
- ◇Eメール  
[madoguchi@b-life.net](mailto:madoguchi@b-life.net)